



環境の森センター・きづがわ建設に向けて

～“環境の森センター・きづがわ”は、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です～

市では、老朽化した打越台環境センター（精華町）に替わる新たなごみ焼却施設として“環境の森センター・きづがわ”（鹿背山地内）の建設に取り組んでいます。

平成22年2月に建設候補地を当地に決定して以来、各種の調査や設計に取り組み、平成28年5月から建設工事に着手しました。

平成29年3月末には、主に地下で取り組んでいる基礎部

分の工事が完了する予定です。

4月からは、建物の地上部に着手する計画で、鉄骨を組み上げていきます。また、プラント機器も、順次据え付けていきます。

建設工事は平成30年9月末の完成・施設稼働に向け、順調に進んでいます。

今月は、11月の建設工事の様子をお伝えします。

ごみピット部分の側壁と炉室・機械室の基礎部分を埋戻す工事をおこないました。

10月末に、炉室・機械室の基礎部分のコンクリート打設が終了しました。また、ごみピット部分は、側壁の半分の高さまでコンクリート打設が終了し、11月にコンクリートの型枠を取り外し、ごみピットの側壁の防水処理などの作業をしました。さらに、側壁部分を地盤の高さまで積み上げるための配筋工事と型枠工事に取りかかります。12月後半には、3回目となる側壁部分のコンクリート打設をおこないます。

【ごみピット側壁部分の埋戻しの様子】



【ごみピット側壁部分の配筋工事の様子】



炉室・機械室部分では、基礎部分の埋戻し工事に着手しています。

また、ごみ収集車を搬入する場所となるプラットホームでは、11月中旬に基礎部分の配筋工事からコンクリートの打設までをおこないました。

コンクリートの打設日には、コンクリートミキサー車の通行により、道路沿道の皆さんにご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

【炉室・機械室の埋戻しの様子】



【プラットホームのコンクリート打設の様子】



“環境の森センター・きづがわ”的早期稼働に向けて、地元の皆さんをはじめ市民の皆さん、一人ひとりのご理解とご協力をよろしくお願ひします。